

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	4年度
事業名	ブックスタート支援事業	担当課	健康づくり課
事業内容(簡潔に)	乳児に絵本をプレゼントし、親子で絵本に触れ合うきっかけを作る。		

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	夢を持ち、明日を担う人材を育むまちづくり	
	政策	子と親をまるごと育むまちづくり	
	施策	子育て支援の充実	
関連する個別計画等	韮崎市健康増進計画、韮崎市子ども子育て支援事業計画	根拠条例等	母子保健法

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	乳児が本と出会う機会をつくるとともに、読み聞かせにより親子間の関りが強まり、乳児の心身の健やかな成長につなげる。
事業の手段	本来は11か月の集団教育児に図書館司書が実演で読み聞かせ方法を指導しながら絵本をプレゼントしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月より絵本の送付又は4か月健診にて司書のコメントを添えながら絵本のプレゼントを実施。
事業の対象	乳児とその保護者

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		元年度	2年度	3年度
A	事業費 (千円)	108	176	61
財源内訳	国・県支出金		62	
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	108	114	61
B	担当職員数(職員E) (人)	0.04	0.04	0.04
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	269	263	263
D	総事業費(A+C) (千円)	377	439	324
主な事業費用の説明	配布用絵本代、郵送代(令和2年度のみ)			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)、3年度(6,582千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
活動指標	1	絵本配布数	153 (11か月児教室参加者。ただし3月分を除く。次年度に延期としたため。)	169 (11か月児教室対象児※1 + R3年度4か月健診対象からもれた児※2)	142 (4か月児健診参加者)
	2				
	3				
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	令和元年度は多くの乳児とその保護者に対し、絵本の読み聞かせの方法を説明しながら時期に合った絵本をプレゼントできている。令和2、3年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館司書のコメントを添えながら絵本を渡すことができています。			
	2				
	3	※1 令和2年度…令和元年4月生まれ～令和2年4月生まれ ※2 令和2年5月生まれ～令和2年11月			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	絵本配布数/R 元年度は 11 か月教室対象児、R2 年度は R 元年 4 月～R2 年 4 月生まれまで、R3 年度は 4 か月児健診対象者	101.3% (153/151)	100% (169/169)	100% (142/142)
	2				
	3				
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と成果の内容説明		1 健診や教室対象児には全員に配布することができている。しかし新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、図書館司書による読み聞かせはできない現状がある。 2 3			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)		
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)		
	令和4年度の改善計画 (今後の事業展開説明) ブックスタートの意図を説明しながら、対象者全員に絵本を配布していく。 新型コロナウイルス感染状況によるが、司書による読み聞かせを再開していく。		
改善の経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成 14 年度より事業開始。 平成 20 年度より図書館司書による読み聞かせにより絵本を紹介し配布。 平成 27 年度よりフォローアップ事業のセカンドブック (教育課の事業) を 3 歳児健診時に実施している。 令和 2 年 3 月からは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵送での配布に切り替える。 令和 3 年 4 月からは 11 か月教室 (コロナにより) を中止しているため、4 か月健診時に実施している。 		
直近の評価結果	内部評価	2年度	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の改善案	<ul style="list-style-type: none"> 11 か月児の教室時、大村記念図書館の司書により、ブックスタートの大切さや絵本を通じて子どものこころを養い、親子の触れ合いを持つ必要性について説明する。 待合の場面では、個別に対象者へ声かけ、絵本の選び方や読み聞かせの方法を助言していく。 	
	外部評価	対象外	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の対応	対象外	
課長所見	幼少期からの本とのふれあい、親子のコミュニケーションの機会として有効であると考える。		